



日本共産党 高知県議会活動報告ニュース 県議会住居 823-9524 高知市丸の内1-2-20
自 宅 872-9324 高知市福井町1475-3

2021. 3. 21
No. 680



3月9日、国際女性デーのシンボル花ミモザの花をつけて質問

県議会開会中 (3/22開会予定)

3月9日、一般質問に
(一向)答へられました。
ジェンダー平等、性的マイ
ノリティーへの施策、子育て
支援、県の部局再編に
ついてとり上げました。
“ジェンダーギャップ指数121
位の日本に文化を”
変えるべき課題とされて
から25年たつのにとり残さ
れている選択的夫婦別姓問
題について、全国の自治体
から導入や議論を求める
意見書が、次々と国にお
けられていくこと、指導
的立場の女性の比率が低い
ことへの姿勢を知事にな
りました。また、市町
村の認めるパートナーシ
ップ登録制度は、県管
住宅申し込み等、親族
としての扱いを県として
いくと答えました。
“妊産婦医療費助成
制度は、スピード感をも
って市町村と協議をし
ていく”と、健康政策
部長が答弁。
早い実現がまたわて
います。妊娠特有の病
気や、母体、胎児の健康のた
めに。

無料法律相談の お知らせ

4月5日(月) ごく6:00~

日本共産党 九事務所にて

南拓人弁護士、下本文雄市議、中根さち
がうかがいます。お気軽にどうぞ。

要予約。市議・県議まで 090-6280-3860

わたくしの てくてく歩記

(677)

庭のチューリップが咲くと、いつも(毎年)花芽を
かぞえます。今年は何と18も。何の手入れもし
ないのに、季節になるとちゃんと咲く花々。

この地球環境が「破壊」される中で、「も」が
なくなっている”と国連をはじめ世界が対策を
せまられています。SDGs(エス・ディー・ジーズ)の
17の大目標の中には、人権の多様性を認め、
貧困、格差をなくし、環境をこわさず、持続可能な
社会をつくる等いろいろ、2030年までにかけよう。国際基準で考えよう。



「コロナ禍の学生支援拡充を！」要請を うけました



3月8日、学生食料支援に取り組んでいる民青高知県委員会
岡田はるか委員長と、ボランティアとして参加している学生さん、県
議会の各会派に要請にみえました。この間、食料支援できこ
えた声や実態アンケートの報告では、233人の回答のうち64%が
「学費負担が重い」と答え、「バイトが減って食費を削っている」
等、経済的に苦しい姿が浮きぼりになっています。

「県として支援策をつくらせて」と強い要請を受けました。

コロナ禍の中、大学内に入らず、ネットで受ける授業の中、
単独取得方法や学友をつくりつらい状況など様々な悩みに
に、ここで支援を、のお願いがより重く、ひびきました。